

事業所名 こどもサポート教室「多治見」校

支援プログラム

作成日 2024 年 9 月 25 日

法人(事業所)理念		「誰にだって輝ける舞台がある」一人ひとりが「キラリ」と輝けるように“分かった”“できた”こんな経験を通して子どもたちの成長を見守りたい。							
支援方針		私たちは「その子」をしっかり見つけ、「その子」の立場になって考え、「その子」の成長に喜びを感じます。そして、うれしい時もつらい時も、大人に寄り添われ、自分の思いを受け止めてもらえる中で、「その子」が「自分をかけがえのない存在」と思ってもらえるように努力いたします。							
営業時間		10時 00分	から	19時 00分	まで	月～金曜日	送迎実施の有無	あり	なし
		9時 00分	から	18時 00分	まで	土曜日			
支 援 内 容									
本人支援	健康・生活	<ul style="list-style-type: none"> ○健康状態を把握し、感染予防を意識します。(来所時の検温・手洗いの習慣化) ○基本的な生活スキル(挨拶、衣服の着脱、トイレの使い方等)を獲得できるようにサポートします。 ○事業所内での安全な過ごし方について、わかりやすい視覚効果などを適宜活用しながら理解を促します。 							
	運動・感覚	<ul style="list-style-type: none"> ○座った姿勢を意識して活動します。 ○手指の巧緻性を高めるための活動や道具を活用する活動を行います。(ボタンつけ、はさみワーク等) ○視覚・聴覚・触覚などの感覚を活用する活動を行います。(ビジョントレーニング、聞き取りワーク、感覚あそび等) 							
	認知・行動	<ul style="list-style-type: none"> ○指示を理解して活動できるように支援します。 ○認知や行動の手がかりとなる数の概念や空間・時間の概念、推論する力を育てます。 ○自分が所属する社会の中で円滑に生活できるように社会のきまりを理解し、状況に応じた対応ができるように社会性を育てます。(ソーシャルスキルトレーニング) 							
	言語コミュニケーション	<ul style="list-style-type: none"> ○会話を通して、言語に対する理解を深めます。 ○コミュニケーションの基礎的な能力を高めます。 ○他者(支援の先生)との関わりを通して、他者と関わる際の基礎的な力をつけるために、支援の先生と関わる活動を行います。(ゲーム、相談活動等) 							
	人間関係社会性	<ul style="list-style-type: none"> ○他者(支援の先生)との関わりを通して、自身の苦手なことや初めての事にも挑戦する気持ちを併、「成功体験」や「失敗体験」の双方を経験して、自身へと変わるように支援します。 ○遊びを通して社会性を育みます。(ごっこ遊び、ゲーム、創作活動等) ○自己の理解を深め、行動が調整できる力を育みます。(ゲーム、創作活動、ソーシャルスキルトレーニング等) 							
家族支援		<ul style="list-style-type: none"> ・ご家庭、園、当事業所などでの活動の様子を保護者さまと共有することで、お子様の発達課題をお互いに把握し、共通理解を図ります。 ・ご希望に応じて就学や進路などの相談援助を行います。 			移行支援		<ul style="list-style-type: none"> ・園や利用している他事業所等の関係機関と情報連携を行い、お子さんへの具体的な対応を話し合い、互いの役割分担と協力関係の中で支援していきます。 		
地域支援・地域連携		<ul style="list-style-type: none"> ・地域の方からの信頼を得られるように支援の質を向上させるように努力します。 ・連携会議を定期的に開催し、情報収集・役割分担について協議します。 ・各関係機関からの情報に基づき、具体的な場面でのこどもとの関わり方の提案や関わり方のポイントについて助言を行います。 			職員の質の向上		<ul style="list-style-type: none"> ・毎月、法人が行うテーマ研修へ参加。 ・年3回程度の事例検討会を実施。 ・他校舎、他事業所見学、交流会などの企画、参加。 		
主な行事等		<ul style="list-style-type: none"> ・月ごとのゲームイベント 							